

## I/N/F/O/R/M/A/T/I/O/N

### EVENTS

#### T&B平成19年度総会を開催します

宇部高専T&B平成19年度総会を5月23日(水)に国際ホテルにて開催します。皆様ご出席のほどよろしくお願いたします。

総会：16時～ 講演会：17時～

### Report

#### T&Bサロンで意見交換 「キャリア教育の重要性を強く認識」

3月2日、T&Bサロンを実施しました。エス・ケイ・ベンチャーズの重富様から後輩へのメッセージを頂いたあと、経営情報学科の内田・木村研究室を中心に、中小企業の事業承継問題について報告し、学内の卒業研究報告会では得られない、経営者の生の声を頂くことができました。続いて商品開発におけるTRIZの活用について触れ、今後はTRIZと経営的要素との融合が不可欠であるという報告を行いました。内田先生からはオープンソースに

よる中小企業経営において安価で安全にHPを構築できることの意義や活用事例の報告を受けました。

後半では、若年雇用とキャリア教育について、若年雇用の現状と課題を明確にした後、インターンシップの意義について参加した学生の感想をもとに自由討議をしました。企業サイド、学校サイドの思惑を受け入れ、互いにさらなる充実に向けた取組への意識を高めました。最後に、産、学、官（公）それぞれの立場からキャリア教育の重要性を認識することで、今後もより良い取組を模索していくことを確認しました。

(宇部高専 経営情報学科 講師 木村 弘)



## Top/cs トピックス

### 第46回入学式及び第11回専攻科入学式を挙

本校では、4月4日に第46回入学式・第11回専攻科入学式を挙りました。

本科入学式では 207名（機械工学科41名、電気工学科41名、制御情報工学科43名、物質工学科41名、経営情報学科41名）、本科編入学生では6名（3年・物質工学科1名、4年・機械工学科1名、電気工学科2名、制御情報工学科1名、経営情報学科1名）、専攻科入学式では27名（生産システム工学専攻16名、物質工学専攻7名、経営情報工学専攻4名）の入学が許可されました。



# 個人会員様ご紹介

財団法人 ちゅうごく産業創造センター  
 おおしま ときお  
 コーディネーター 大島 時生 さん



## ●活動紹介●

宇部興産株式会社では、放射線、機器分析、バイオ・医薬品など新分野の研究開発・事業の立ち上げに携わって来ました。この間の経験、培われた大学・企業等との人脈が大きな財産となり、その後の仕事に非常に役立っております。

現在、財団法人ちゅうごく産業創造センターで、中国経済産業局が進めている産業クラスターのコーディネーターとして、医療・福祉・機能性食品を中心に中国地域の産学・産産連携による研究開発・事業化の支援、新産業創出等の活動を行っております。

中小企業の皆様のお役に立てるよう努力して参ります。何なりとご相談ください。学生の皆様には、基礎学問をしっかりと身に付け、できるだけ多くの人と交流されることをお勧めします。

〒759-0206  
 宇部市東須恵2910-12  
 電話&FAX 0836-41-8710  
 E-Mail :  
 t.oshimal221@taupe.plala.

<略歴>  
 1935年12月21日生れ  
 1960年3月 九州大学理学部化学科卒  
 1960年4月 宇部興産株式会社入社  
 1980年2月 同上 バイオ・医薬研究 グループリーダー  
 1983年7月 同上 研究開発本部 医薬開発部長  
 1999年4月 宇部工業高等専門学校 非常勤講師  
 2002年7月 やまぐち・うべ知的クラスター創成事業 コーディネーター、事業総括  
 2006年4月 (財)ちゅうごく産業創造センター コーディネーター  
 宇部工業高等専門学校T&B 常任幹事

## 学校便り

●法改正に伴い、先生の名称が下記のように変わりました。

(新) 准教授 - (旧) 助教授  
 (新) 助教 - (旧) 助手

### 編集後記

はじめてT&B Letterを担当しましたので、事務局長の日高先生には大変お世話になりました。会員の皆様に愛されるレポートを目指します。今後とも宜しくお願いいたします。(Y. N)

## ●宇部工業高等専門学校における事務担当課・係の改組について

4月1日から、庶務課と会計課が統合して総務課になり2課体制になりました。T&Bに関するお問い合わせは、**総務課企画調査係** (電話 0836-35-5007、FAX 0836-21-7117) へお願いいたします。







## 会員企業紹介

# 有限会社バブルタンク 様

### ●会社案内●

わが社はマイクロバブル・ナノバブル（微細気泡）の発生器製造及び気体溶解器（ガス置換装置/ガス交換装置）の専門メーカーです。一昨年および昨年には、T&B微細気泡気体溶解技術研究会で発表するなど、産学連携で積極的に研究開発事業も行っています。また、テレビ朝日系列「素敵な宇宙船地球号」の河川浄化プロジェクト（5月20日23時放映）にも参加させて頂きました。

### ●仕様用途●

魚介類養殖・活魚水槽・水耕栽培・浮上分離・水質浄化・底質改善・閉鎖水域水質改善・省エネ曝気 水資源・環境技術・高効率曝気装置・汚濁物質除去・下水処理・散気装置・水浄化システム・生物処理装置・気液反応槽・酸素マイクロバブルオゾン・殺菌など

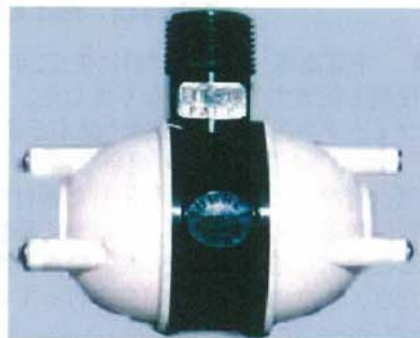
ご用途に応じてマイクロバブル発生器及び気体溶解器（ガス置換装置/ガス交換装置）のアドバイスをさせて頂きます。お気軽にご相談下さい。

▼高効率曝気装置（FB-50h）  
曝気後、フンパスで溶存酸素の飽和値の90%以上の飽和水が生成可能です。溶存酸素飽和水をご希望の場所に移動できます。



有限会社 バブルタンク  
代表取締役 池田好明  
設立 平成13年4月  
資本金 600万円

〒755-0808 山口県宇部市西平原4丁目10-30  
TEL (0836)36-8426 FAX (0836)36-8427  
E-mail [bubbltank@mx52.tiki.ne.jp](mailto:bubbltank@mx52.tiki.ne.jp)  
HP <http://ww52.tiki.ne.jp/~bubbltank/>



▲微細気泡・超微細気泡発生装置（BT-50）  
気液混合旋回流剪断方式によって、微細気泡、超微細気泡を発生させるノズルです。

### ■協力企業

イケダ式スキャパー製造元  
(有)イケダ商会、製造、販売  
〒755-0808 山口県宇部市西平原4丁目10-30  
TEL(0836)31-5351 FAX(0836)22-1166

### ■共同研究連絡先

〒755-8555 山口県宇部市常盤台2-14-1  
宇部工業高等専門学校 物質工学科  
中野研究室内  
TEL&FAX (0836)35-5498



Hello! Teacher

教	員
紹	介

私たちこんな研究をしています！  
見学、質問など気軽にご一報ください

「音・振動に関する研究を行っています」 制御情報工学科 准教授 江原 史朗 (えはら ふみあき) 34歳



■活動紹介■ 音響工学の分野を中心に、音や音楽、楽器に関する研究を行っています。大学院では管楽器の発音メカニズムを解明するために、金管楽器を演奏している時の唇の振動を測定したり、物理モデルを用いた数値シミュレーションによって解析を行っていました。宇部高専では音の指向性を測定するためのステージを作成し、通常では測定が困難な楽器音の指向性測定などを行っています。今後は、これらの測定技術を楽器以外のさまざまな音や振動にも応用していこうと考えています。現在、超音波を用いた環境測定に興味を持っており今年度の卒業研究から取り組む所存です。

(略歴) 平成 8年3月 九州大学理学部数学科卒業  
平成14年3月 筑波大学大学院工学研究科知能機能工学専攻修了  
平成14年4月 筑波大学ベンチャービジネスラボラトリー研究員  
平成15年4月 宇部工業高等専門学校 現在に至る

(連絡先) 電話：0836-35-4997  
E-Mail：ehara@ube-k.ac.jp

「機械材料が環境のためにできること」

機械工学科 助教 徳永 仁夫 (とくなが ひとお) 30歳

(略歴) 平成18年3月 宮崎大学大学院博士後期課程修了 博士(工学)取得  
平成18年4月 宇部工業高等専門学校 現在に至る

■活動紹介■ 宇部高専 機械工学科に来て2年になり、今年度から機械工学科3年の材料学の授業も担当することになりました。大学時代は材料、特にガラスをはじめとするセラミックスの強度、破壊に関する研究を行っていました。これからは、“環境”をテーマにした機械材料の開発などにも取り組んで行きたいと考えております。例えば、竹など天然素材を利用した新材料や生分解性プラスチックなどやってみたい材料は数多くありますが、とにかく経験、知識、技量などあらゆることが不足しているため試行錯誤と勉強の毎日です。微力ながら、地元の企業の皆様のご協力をいただき、よりよい教育や研究を行っていきたくと考えております。

(連絡先) 電話:0836-35-4870 E-Mail:tokunaga@ube-k.ac.jp



「新規ナノデバイス開発のための基礎研究」

電気工学科 助教 碓 智徳 (いかり ともり) 31歳



(略歴) 平成17年3月 九州工業大学大学院博士後期課程工学研究科電気工学専攻修了  
平成17年4月 九州工業大学工学部電気工学科技術補佐員(科学研究支援員)  
平成18年4月 宇部工業高等専門学校 現在に至る

■活動紹介■ 異種原子吸着に伴う金属及び半導体最表面の電子状態抽出と構造解析を行っています。測定手法としては、準安定原子誘起電子分光法(MIES)と低速電子線回折を用いています。MIESは、表面分光法の中でも最表面電子状態を非常に敏感に検出することができ、プローブ原子にヘリウム準安定原子(He\*)を用いることで、原子レベルで作成された薄膜表面を傷つけることなく測定できると言う特徴があります。将来的には、He\*をスピン偏極化し、表面に1層程度吸着した酸素・水素及びアルカリ金属が表面最外層の磁性及び電子状態に及ぼす影響を検出することで、異種原子吸着メカニズム及び表面スピンドイナミクス解明の足掛りになればと考えています。

(連絡先) 電話：0836-35-5153 E-mail：t-ikari@ube-k.ac.jp